



楽しい行事や新しい活動など、身近な情報をお寄せください。
また、各学校では、スポーツ・文化芸能などで受賞した児童、生徒を募っています。通学している学校へご報告ください。

※情報は、取材日時点のものです。

秘書広報課（千代田庁舎）



EM ぼかし容器の活用講座を開催（マナビいかすみがうら事業）

6月15日、霞ヶ浦コミュニティセンターで市家庭排水浄化推進協会によるEM ぼかし容器を活用した生ごみリサイクルの講座を開催しました。

講座では、EM ぼかし（有機物を発酵させた資材）を使って専用の容器で生ごみを分解し、堆肥にするための基本的な使い方や堆肥の活用方法を詳しく説明しました。講師の飯塚敏夫さんは、「水分が多いと生ごみは発酵しづらくなるので、野菜は細かく刻んで、水分をしっかりと切ることが大事です」とアドバイスをしていました。市ではEM ぼかし容器などの生ごみ処理・減量化機器の購入費の一部に対して補助金を交付しています。詳しくは、環境保全課（霞ヶ浦庁舎）までお問い合わせください。☎ 029-897-0647

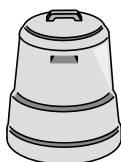


EM ぼかし →



対象容器および補助金額

コンポスト容器



1世帯当たり2基まで
購入価格（税抜）の4分の3
（1,000円未満は切り捨て）
限度額 4,000円／1基

EM ぼかし容器



1世帯当たり2基まで
購入価格（税抜）の4分の3
（1,000円未満は切り捨て）
限度額 2,000円／1基

電気式生ごみ処理機



1世帯当たり1基まで
購入価格（税抜）の4分の3
（1,000円未満は切り捨て）
限度額 20,000円



EM ぼかし容器を紹介する市家庭排水浄化推進協会会長で講師の飯塚敏夫さん



茨城ダイハツ販売株式会社と協定を結びました

5月30日、「かすみがうら市及び茨城ダイハツ販売株式会社との包括連携協定」の締結式を行い、以下の4項目で連携を図ることになりました。

- ①福祉・健康増進 ②地域活性化
- ③災害対策 ④高齢者・子どもの支援

また、市では、歩道を走行可能なスクーター「WHILL（ウィル）」の試乗会を開催するなど、誰もが住みやすいまちの実現を目指し、共に取り組んでまいります。



第2回 スマイルコンサートを開催

6月9日、やまゆり館で下稲吉公民館主催による「第2回スマイルコンサート」が開催され、音楽が好きな仲間で結成された5チームが出演。コンサートでは、さまざまなジャンルの音楽やパフォーマンスが披露され、音楽の持つ力で、地域の結束感を高めるきっかけとなりました。出演チーム：①キャップキッズファミリー、②かすみがうらハーモニカクラブ、③コーラスあじさい、④なかよしクラブ、⑤かすみがうらサクソフオンクラブ



排水ポンプ操作講習会を実施しました

6月14日、田伏沖ノ内で災害復旧活動を円滑に進めるための「排水ポンプ操作講習会」を関係団体と実施しました。講習会は、市建設業協会（平成21年に「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結）と地区防災組織の代表、霞ヶ浦河川事務所などが参加し、洪水や浸水の発生時に迅速かつ適切に対応するための非常に重要な訓練となりました。今後、市では排水ポンプ車を1台取得し、緊急時における対応力を高めていきます。



夏でも楽しめるコーヒー講座を開催（マナビいかすみがうら事業）

6月15日、霞ヶ浦コミュニティセンターで、夏でも楽しめるコーヒー講座を開催しました。講座は、2006ジャパンバリスタチャンピオンで、現在はSCAJ認定コーヒーマイスターの小池美枝子さんを講師にお招きし、コーヒーを淹れるコツを実践しながら学びました。受講者は、ホットコーヒーと冷たいアレンジアイスコーヒーを作り、「ドリップの仕方で味が違う！」「美味しくできた！」などの声があがり、楽しい講座となりました。



水害から命を守るための避難訓練と防災講座を実施しました

6月23日、浸水想定区域と土砂災害警戒区域にお住まいの方を対象に避難訓練を実施しました。また、この後、市内2カ所で『水害から命を守るための防災講座』と『土のう作り体験』を開催し、受講者からは、「まち歩きを行うことで、自分が住む地域の危険な場所や避難場所を知る、ということの大事さを感じた」といった感想がありました。市では引き続き、防災・減災対策の強化に向けて取り組んでいきます。



市教育長に井坂庄衛さんが再任、教育委員会委員に松信亮平さんが就任しました

令和6年市議会第2回定例会において議会の同意を得て、市教育委員会教育長に井坂庄衛さん（中佐谷在住）が再任され、同委員会の委員として新たに松信亮平さん（稲吉東在住）が就任されました。任期は令和6年6月25日から、井坂教育長が3年、松信委員が4年となります。再任された井坂教育長は、「これからも改革を進め、かすみがうら市の教育発展のために誠心誠意努力してまいります」と決意を新たにされていました。



左から、井坂教育長、宮嶋市長、松信委員